

CLASSIFICATIONS

'96 JRAクラシフィケーション決定!

(フリーハンデ)

長らく国内だけの基準で格付けしてきたJRAフリーハンデだったが、'95年から“JRAクラシフィケーション”と名称も改め、欧米各国で評価された数値を尊重して格付けを行った。'96年は日本での国際競走の増加に伴い、日本馬の国際格付委員会での評価対象馬が大幅に増えた。



有馬記念 サクラローレル

K. Yamamoto

日本は国際格付委員会での
日本の評価対象馬が大幅に増えた。

JRAのフリーハンデは、95年から「JRAクラシフィケーション」と名称を改め、欧米統一フリーハンデ“インターナショナルクラシフィケーション”に歩調を合わせていくことをより明確なものとした。

95年のインターナショナルクラシフィケーション会議は、12月9日から17日までの日程で、パリにおいて開催されたが(メンバーはイギリス、フランス、アイルランド、ドイツ、イタリア、アメリカ、日本

本、オブザーバーとしてドバイ、以上のお各ハンデキヤッパー)、ここで特に注目されるのは、95年から日本の評価対象馬が大幅に増えた点である。これは、日本の国際競走に出走した馬の取り扱いでたとえその競走に外国馬の出走がないても、110ポンド以上の評価が与えられる馬については、リストアップすることとなつたためである。

日本馬は過去86年にシリウスシンボリ(5歳以上、22000~28000メートル未満で

117ポンド)、95年にダンスパートナー(4歳、2200~2800メートル未満で113ポンド)がリストアップされたが、2頭ともフランスで出走した競走成績に対するものだっただけに、今回の決定は日本馬界にとって大きな前進といえる。

従って96年については、ジャパンC以下7競走が対象となっており、さらに97年については、鳴尾記念、宝塚記念もこれに加わることとなる。

今年度のインターナショナルクラシフ

1996 JRA

●96インターナショナルクラシフィケーションにおける日本馬の格付け
4歳(4頭)

馬名	性	齢	S 1000m+	M 1400m+	I 1900m+	L 2200m+	E 2800m+
ファビラスラフイン	牝	4				120 (54.5)	
タイキフォーチュン	牡	4				119 (54.0)	
ヒシナタリー	牝	4				114 (51.5)	
バブルガムフェロー	牡	4		113 (51.0)			

5歳以上(11頭)

馬名	性	齢	S 1000m+	M 1400m+	I 1900m+	L 2200m+	E 2800m+
トロットサンダー	牡	8		116 (52.5)			
タイキブリザード	牡	6		115 (52.0)			
ヒシアケボノ	牡	5		115 (52.0)			
サクラローレル	牡	6			115 (52.0)		
トヨーリファール	牡	7		114 (51.5)			
エイシンワシントン	牡	6	114 (51.5)				
ジェニュイン	牡	5		112 (50.5)			
カネツクロス	牡	6		112 (50.5)			
フラワーパーク	牝	5	111 (50.5)				
ビコーゲガス	牡	6		110 (50.0)			
ベストタイアップ	牡	5		110 (50.0)			

対象競走(7競走) ○は着順、馬については110ポンド以上の評価馬

- ・京王杯スプリングカップ(1400m)
①ハートレイク116②タイキブリザード115③トロットサンダー115
- ・安田記念(1600m)
①トロットサンダー116②タイキブリザード115③ヒシアケボノ115
④ジェニュイン112⑤ビコーゲガス110
- ・オールカマー(2200m)
①サクラローレル115
- ・毎日王冠(1800m)
①アヌスマリピリス115②トヨーリファール114③バブルガムフェロー113④カネツクロス112⑤ベストタイアップ110
- ・富士ステークス(1800m) 110ポンド以上の評価馬なし
- ・ジャパンカップ(2400m)
①シングルスピール125②ファビラスラフイン120③エリシオ、ストラテジックチャイズ122④アワッド121⑥タイキフォーチュン119⑦ヒシナタリー114
- ・スプリンターズステークス(1200m)
①フラワーパーク111②エイシンワシントン114

イケーションにおける日本関係馬では、やはりジャパンC出走馬の評価が高く、2着のファビラスラフインが120ポンドで日本馬のトップとなり、6着のタイキフォーチュンが119ポンドでこれに次ぐ。さらに安田記念の勝ち馬トロットサンダーの116ポンド、同2着のタイキブリザードの115ポンドが続く。他の馬については別表を参照していただきたいが、これらの評価はあくまでも国際競走の成績だけを対象としており、例えばサクラローレルの115ポンドといふのはオールカマーの成績だけで、春の天皇賞、有馬記念の成績は加味されていない。同じようにファビラスラフインの120ポンドもジャパンC2着を評価したものである。

JRAクラシフィケーションでの評価は当然、国際競走(7競走)以外の競走での成績も考慮したものとなる。また、JRAクラシフィケーションにおいては、インタークーナルクラシフィケーションの数値を基準としてそのまま使うと、大半の馬が50キロ以下となってしまうため、94年度に改めた基準に即して決定す

96年の古馬は全体的に見ると層が厚かった。ナリタブライアンが完全復活とはいっても阪神大賞典を制し、前

5歳以上 レベルは高かつた。サクラローレルとシングルスヒールが並んで61・5キロ

年年度代表馬マヤノトップガンも宝塚記念に優勝。さらにサクラローレルがこの2頭を春の天皇賞で破っている。前年のマイルチャンピオンシップの勝ち馬トロットサンダーも安田記念でその強さを再度アピールした。レベルが低いといわれた95年の4歳世代であったが、マヤノトップガンのほか、フラワーパーク、ジェニュイン、ダンスパートナーの4頭が

G1を制したことと、5歳馬としての意地を見せた。

一方、海外遠征組でもタイキブリザードこそブリーダーズCクラシックで惨敗したもののが、世界の強豪が集結したドバイワールドCでのライブリマウンテンの6着、そして香港国際ボウルでのドージマムチキの2着等、外國馬に亘っての健闘が目立った。97年も海外レースでの日本馬の活躍を期待したい。96年度トップは4歳馬を含めて61・5キロのサクラローレルとシングルスピールとなつた。

うにインターナショナルクラシフィケーションでの総合評価との数値が整合しない場合もありうる。なお、JRA所属馬については地方競馬、海外での成績も考慮している。

96年は短距離路線の確立、ダート重賞の増設、NHKマイルC、秋華賞の新設、エリザベス女王杯の古馬開放等によって各馬の適性に即したローテーションが組めようになった。特に4歳馬に関しては、馬も対象としているが、地方馬、外国馬の競走出した地方競馬所属馬、95年からJRAの国際競走に出走した外国馬も対象としているが、地方馬、外国馬ともJRAの競走での評価となる。従つて、例えば外国馬であればエリシオのよ

りととしている。その結果、95年度の評価をみてもわかるおり、インターナショナルクラシフィケーションの数値と比較すると、両者間にはおよそ5キロの開きがある。対象馬については例年通りに、おおむねG I 5着、G II 3着、G III 2着まで、およびオープン競走1着馬で、50キロ以上の評価が与えられる馬とする。3歳馬についてはこの基準に関わらず、ストップする馬もいる。また、JRAの競走出した地方競馬所属馬、95年からJRAの競走での評価となる。従つて、例えば外国馬であればエリシオのよ

うにインナショナルクラシフィケーションでもかつてのよ

うなダービー馬イコール何キロという決まり方ではなく、全てのG Iでの成績から一大目標ができ、また秋についても、ダ

ート路線を選択が可能となつた。97年には長距離路線も見直され、全国レベルでのダート路線の確立も予定されていることから、4歳のみならず古馬たちにとつても適性に即して、それぞれの頂点を目指すといつた傾向が強まっていくものと思われる。

このような路線の多様化によって、JR Aクラシフィケーションでもかつてのよ

Aクラシフィケーションでもかつてのよ

うなダービー馬イコール何キロという決め方ではなく、全てのG Iでの成績から判断してトップクラスを選ぶ方向で進められており、今後も同様に行っていく。

ジャパンCに優勝したシングルスピールでの数値は125ポンドであるが、この評価はブリーダーズCターフの勝ち馬ビルスドウスキーパー126ポンド、また95、96年のジャパンCとともに5着のアワッドが1

21ポンドということから決定されたものである。では、シングルスピールのJRC

ことになるが、95年のアワッドの評価がやはりジャパンC優勝を最大ポイントとし

ての125ポンド(JRAでは61・5キロ)

であり、シングルスピールについてもジャ

パンC優勝が同馬のベストパフォーマンスであることから、ランドと同じ61・5

キロに決定した。

サクラローレルについてはジャパンC

キロ	馬名(生産国)	性齢	血統(母)	短距離 ~1600m	中距離 1600超 ~2200	長距離 2200超
61.5	サクラローレル	牡6	[Rainbow Quest] ローラー			61.5
外シングスピール(愛)	牡5	[In The Wings] ソング				61.5
60.5	外套テジックチョイス(米)	牡6	[Alleged] デンリ			60.5
60.0	アワード(米)	牡7	[Dancer's Candy]			60.0
58.5	ナリタブライアン	牡6	[ブライアンスティム]			58.5
マヤノトップガン	牡5	[Mylar]ミラーナ				58.5
マベラスサンデー	牡5	[Silver Star]シルバースターブランズ				58.5
58.0	④トロットサンダー	牡8	[Slew]	58.0		
57.5	④タイキブリザード(米)	牡6	[Seattle Slew] トトロ	57.5		
外ハートレイク(英)	牡6	[My Darling One]		57.5		
57.0	外アスマリビリス(仏)	牡5	[Warning] アーニア・ペトローナ		57.0	
ジェニュイン	牡5	[Jewel]		57.0		
56.5	外エイシンワントン(米)	牡6	[Egyptian] アラビア	56.5		
外ヒシアケボノ(米)	牡5	[Woodman] ミステリーズ		56.5		
④ラブリーパーク	牝5	[Love Park]		56.5		
マイネルブリッジ	牡5	[Shelley]			56.5	
56.0	サンデーフランチ	牡5	[Sunday]サンデー	56.0		
ダムスパートナー	牝5	[Damselfly]		56.0		
④ピコベガサス(米)	牡6	[Condesa]		56.0		
55.5	カネツクロス	牡6	[Cannet Cross] クリスティーナ	55.5		
スター・マン	牡6	[Starman]		55.5		
ティーム・ジャンボ	牡6	[Team Gambler]		55.5		
トヨーリーフィール	牡7	[Relaunch]		55.5		
ハギノリアルギング	牡7	[Haginoril Algeus]		55.5		
外ヒシアマゾン(米)	牡6	[Theatrical] カリス		55.5		
④フジマケンサン	牡9	[Fujiyama Stables]		55.5		
ホッカイルゾー	牡5	[Hokkai Lizard] ホッカイ・ラジラ		55.5		
55.0	④ゴーコーゼット	牡6	[Gothic Cozette]	55.0		
ベスト・タップ	牡5	[Best Tap]		55.0		
54.5	④ショウリノメガミ(米)	牝6	[Cincinno] シニン	54.5		
スキノブルボン	牡6	[Skibbles]		54.5		
④ドージマムテキ	牡7	[Dodge Me Teki]		54.5		
54.0	カミノ・マジック	牡6	[Kamino Magic] カミノ・マジック	54.0		
④サクラキャンドル	牡5	[Sakura Candles] サクラ・キャンドル		54.0		
トウカイバレス	牡5	[Toukai Biless]		54.0		
ビッグショウリ	牡6	[Big Show]		54.0		
フェアターン	牝5	[Fair Turn]		54.0		
フジノ・マッケンオー	牡6	[Fujino Mackenauer]		54.0		
④ユウセンショウ	牡5	[Yūsen Show]		54.0		
53.5	④シンコウキング(愛)	牡6	[Fairy King] ローズ・オブ・ジルチ	53.5		
トトウイナー	牡7	[Toto the Winner]		53.5		
マイヨジョンヌ	牡7	[Myojo Nee] アーヴィング		53.5		
④アラマワンダ	牡8	[Alaramanda]		53.0		
④インター・ユニク	牡6	[Atmosphere]		53.0		
サクラエイコウオー	牡6	[Sakura Eikou-oh]		53.0		
トウカイタロー	牡7	[Tokaido Shiroki]		53.0		
52.5	④ウインドフィールズ	牡6	[Windfields]	52.5		
メイショウウコウシ	牡6	[Meisho Ukoishi]		52.5		
52.0	エルウェーワイン(愛)	牡7	[Erlwein]	52.0		
④タイキマーシャル(愛)	牡5	[Dance of the Stars]		52.0		
ニホンビロクリア	牡8	[Nihon Biroleクリア]		52.0		
マジックキス	牝5	[Magic Kiss]		52.0		
④地ルイボスゴールド	牡5	[Earl Grey Gold]		52.0		
51.5	エインシバーリン(米)	牝5	[Blade of Luck]	51.5		
④オースミターナー(愛)	牡6	[Last Tycoon]		51.5		
オースミ・ベスト	牡5	[Austin Best]		51.5		
ゴールデン・ジャック	牝6	[Alicee]		51.5		
シャイン・ルイ・サー	牡6	[Shine Louis]		51.5		
ホクト・フライバー	牡6	[Hokuto Flyer]		51.5		
51.0	イフキタモニヤクラ	牡5	[Iwaki Tamonya]	51.0		
エーフ・アゲン	牡6	[Wild Again]		51.0		
キンクオフダイヤ	牡5	[King Quince]		51.0		
サイレント・ハビネス	牡5	[Silent Habitus]		51.0		
シグナル・ライト	牡5	[Signal Light]		51.0		
④スガノ・ソージ	牡6	[Sugano Sojourner]		51.0		
スプリングパンサー	牝7	[Spring Panzer]		51.0		
タイフルース	牡5	[Taiflous]		51.0		
ビコーアルファー	牡7	[Biko Alfa]		51.0		
ファッショントニー	牝5	[Fashion Tony]		51.0		
フライツ・サンディー	牡5	[Flyts Sandie]		51.0		
④ヤマニン・パラダイス(米)	牡5	[Danigai Aithrea]		51.0		
コウトウセイ	牡7	[Koutousei]		51.0		
エアチャリオット	牡6	[Air Chariot]		50.5		
④クラウン・シ	牡7	[Crown Sherry]		50.5		
④コクト・ジュリアン(英)	牡5	[Macchavelian Brave Woman]		50.5		
ダイタク・サージャン	牡5	[Diataku Surgeon]		50.5		
ノーブル・グラス	牝6	[Noble Glass]		50.5		
④アンドリ・ショウリ	牡6	[Andri Shouli]		50.5		
④フレイリー・クイーン	牝7	[Fraylie Queen]		50.5		
④フレストン・ボリ(愛)	牡5	[Freston Bolli]		50.5		
50.5	イナズマ・タカオ	牡6	[Ainszma Taqua]	50.0		
エスプレットニー	牡5	[Espresso]		50.0		
④オースミ・マックス	牡6	[Ainsumi Max]		50.0		
ケントニーオー	牡7	[Kentone]		50.0		
④サージュ・ウェルズ(愛)	牡6	[Sadier's Wells]		50.0		
シャイン・フォード	牡6	[Shine Ford]		50.0		
地マキバサイレン	牝5	[Maki Ba Sairen]		50.0		
メロス・スマル	駆6	[Meross Smal]		50.0		

以上88頭

1996 JRA CLASSIFICATIONS

と有馬記念の比較から始まった。国際G IであるジャパンCの方が格上であることは否めないが、96年は日本の古馬の有力どころが揃ってジャパンCを回避して有馬記念に進んだことを考えれば同程度の位置づけができる。また95年の有馬記念と比べても出走メンバーの質は高く、95年のマヤノトップガンの60・5キロよりサクラローレルは上位に評価できるといふことから、シングスピールとの重量差と5キロに決まった。

以上2頭にはジャパンC3着のストラテジック・ヨイストンの60・5キロ、同5着のアワードが60キロ。この数値はインナーショナル・クラシフィケーションにおけるシングスピールとの重量差ともほぼ同様のものである。

ナリタブライアン・マヤノトップガン、マーベラスサンデーの3頭は並んで58・5キロ。ナリタブライアンは阪神大賞典の優勝、春の天皇賞2着が評価され長距離部門、マヤノトップガンは宝塚記念の

96年の4歳馬は外国産馬の活躍もあつてレベルは高かつた。4歳馬は古馬との混合重賞に8勝、そのうち7勝が外国産

馬によるもので、ファビラスラフリンがジャパンCで2着に入っているように、4歳の外国産馬は古馬と対等に戦つてき

4歳 外国産馬が活躍も

たといえる。外国産馬の攻勢は数年前から始まっているが、新設されたNHKマイルCや秋華賞をはじめ、3歳戦も含め

優勝、秋の天皇賞の2着から中距離部門でのリストアップとなつた。マーベラスサンデーについては2頭と並べられないという意見も上がつた。確かに58・5キロの数値は95年を見てもサクラローレルは上位に評価できるといふことから、シングスピールとの重量差と5キロに決まった。

以上2頭にはジャパンC3着のストラテジック・ヨイストンの60・5キロ、同5着のアワードが60キロ。この数値はインナーショナル・クラシフィケーションにおけるシングスピールとの重量差ともほぼ同様のものである。

ナリタブライアン・マヤノトップガン、マーベラスサンデーの3頭は並んで58・5キロ。ナリタブライアンは阪神大賞典の優勝、春の天皇賞2着が評価され長距離部門、マヤノトップガンは宝塚記念の

96年の4歳馬は外国産馬の活躍もあつてレベルは高かつた。4歳馬は古馬との混合重賞に8勝、そのうち7勝が外国産

馬によるもので、ファビラスラフリンがジャパンCで2着に入っているように、4歳の外国産馬は古馬と対等に戦つてき

て、JRAの評価ではやや下がつての58キロ。同ハナ差2着のタイキブリザードと京王杯スプリンググローリーを勝ったハートレイクの2頭が57・5キロ。インターナショナルクラシフィケーションだとトロントサンデーとハートレイクには116kgがそうであったようにG I級に与えられるものである。マーベラスサンデーは京都大賞典など重賞4勝があるものの、G Iになると有馬記念の2着が最高。しかし、96年の有馬記念はレベルが高く、そこで2着は高い評価ができるといふことである。安田記念小差の3着となりインターナショナルクラシフィケーションで115ポンドの評価を得たヒシアケボノが、マイ

ショナル・クラシフィケーションでは58・5キロに落ちていた。

安田記念を制したトロットサンデーは勝ち馬に差をつけた。

短距離部門でそれらに次ぐ馬としては、ワーパークは、高松宮杯の実績もあることからJRAではより高い評価で56・5キロに決定した。

その他の馬については別表を参照していただきたい。50キロ以上に評価された馬は94年の68頭、95年の73頭を上回る88頭となり、これを見ても古馬全体の層が厚かったことがわかる。

50キロ以上に評価された馬は94年の68頭、95年の73頭を上回る88頭となり、これを見ても古馬全体の層が厚かったことがわかる。

〈ハンデキャッパー〉

- 本部
甲佐勇
- 栗東トレーニング・センター
古橋明、西田研、山田隆雄、又野一仁
- 美浦トレーニング・センター
今泉利彰、小林善一郎、井上真、中村嘉宏



天皇賞・秋 バブルガムフェロー

M. Watabe

●1996年JRAクラシフィケーション(4歳・芝)

キロ	馬名(生産国)	性	血統{父母}	短距離 ~1600	中距離 1600超 ~2200	長距離 2200超
60.5	外エリシオ(仏)	牡	[Fairy King Helice]			60.5
59.5	バブルガムフェロー	牡	[ソラヌムサイレンス]	59.5		
59.0	(⑨)ファビラスマラファン(仏)	牝	[Fabulous Dancer Mercalle]			59.0
58.5	ダンスインザダーフ	牡	[ソラヌムサイレンス]			58.5
58.0	フサイチコンゴルド	牡	[Caerleon] [ソラヌムサイレンス]			58.0
57.0	(⑨)タイキフォーチュン(米)	牡	[Sorcery Dancer Patent's Clever]	57.0		
	ロイヤルタッチ	牡	[ソラヌムサイレンス]			57.0
56.0	イシノサンデー	牡	[ソラヌムサイレンス]	56.0		
	エアグルーヴ	牝	[ソラヌムサイレンス]			56.0
55.5	(⑨)スギノハヤカゼ(米)	牡	[Glaucus] [Chaleur]	55.5		
	外ソクバシンフオニー(英)	牡	[Danehill] [Windermere]	55.5		
55.0	(⑨)ヒシナタリー(米)	牝	[Devil's Slow Devil's Sister]	55.0	55.0	
54.5	(⑨)ファイトガリバー	牝	[Dynamite Galloper]	54.5		54.5
	ミナモトマリノス	牡	[イルドブルー]			54.5
	(⑨)メイショウジョエニ	牡	[アーヴィング]			54.5
54.0	(⑨)セネラリスト(英)	牡	[Danchedel] [Ruthless]	54.0		
53.5	サクラケイサンオー	牡	[サンデーサイレンス]			53.5
	(⑨)サクラスピードオー	牡	[サクラホクトオー]			53.5
	ピッキングバイアモン	牡	[サクララップスル]			53.5
	マサラッキ	牡	[ソラヌムサイレンス]			53.5
	(⑨)マルカダイシス(米)	牡	[ローランド]	53.5		
53.0	カシマドリーム	牡	[Elegance]			53.5
	ローゼンカバリー	牡	[エレガント]			53.0
52.5	イフキバーシュ	牝	[Caerleon]	52.5		
	エリモジック	牝	[エリモジュー]			52.5
	シーズグレイス	牝	[サンデーサイレンス]			52.5
	(⑨)ヤシマキャテン(米)	牡	[Cahill Road]	52.5		
	ロングカイウン	牡	[Present Ace]			52.5
52.0	(⑨)シロキタクロス	牡	[ローリング]			52.5
	マウンテンストーン	牡	[ローリング]			52.0
	リトルオードリー	牝	[Groom Dancer]			52.0
	ロゼカラー	牝	[Horizon Flights]			52.0
51.5	(⑨)エイシンガイモン(米)	牡	[Seattle Dancer Meadow Mist]	51.5		
	(⑨)サボリア(米)	牡	[Savoir Faire]			51.5
	セイントリーフール(米)	牡	[Gambling Fool]			51.5
	センターライジング	牝	[Lymphard Montage]			51.5
	(⑨)ダンシコマンド	牡	[Dancer's Command]			51.5
51.0	(⑨)トヨーロータス(米)	牡	[Lymphard Thirty Eight Go]	51.0		
	ノースサンデー	牝	[サンデーサイレンス]	51.0		
	マックスロゼ	牝	[マックスドリーム]			51.0
	レインボーカイーン	牝	[リンドシエバー]			51.0
50.5	(⑨)アドマイヤビゴール	牡	[ソラヌムサイレンス]			50.5
	(⑨)ゴールデンカラーズ(米)	牡	[Winning Colors]	50.5		
	チアズサイレンス	牡	[ソラヌムサイレンス]			50.5
50.0	(⑨)エイシンコンカード(米)	牡	[Ozarkian Smiley]			50.0
	(⑨)キンクオブケン(米)	牡	[Manila Raise Old Glory]	50.0		
	シーズアチャанс	牝	[ソラヌムサイレンス]			50.0
	ナフヨーストーム	牝	[セセスディアルストーム]			50.0
	(⑨)ナムライナスマ	牡	[ソラヌムアーラス]			50.0
	パンブーピー	牡	[クリスカルグリッターズ]			50.0
	ブジノヤマザクラ	牝	[スカイアーティス]			50.0
	(⑨)マークリマニッシュ	牝	[ソラヌムサイレンス]			50.0
	以上52頭					

天皇賞を勝つており、95年と比べるとレベルは高い。4歳馬の天皇賞制覇は昭和12年の第1回以来、史上2頭目となるが、実質的には初の快挙といえるだろう。95年は天皇賞馬ジェニユインが2着に惜敗し、さらにあのオグリキャップでさえも2着だったことを考えればその価値の高さがわかる。

96年の4歳トップグループはダービー馬フサイチコンゴルド、菊花賞馬ダンスインザダーク、秋の天皇賞馬バブルガムフェロー、ジャパンC2着の他に秋華賞を制したファビラスマラファンのタイトルホースにジャパンC3着のエリシオが入ってくる。

凱旋門賞馬エリシオのインターナショナル

96年の4歳トップグループはダービー馬フサイチコンゴルドはダービーインザダーク、秋の天皇賞馬バブルガムフェロー、ジャパンC2着の他に秋華賞を制したファビラスマラファンのタイトルホースにジャパンC3着のエリシオが入ってくる。

また、95年秋の天皇賞に比べメンバーワークを上回る59.5キロに決定した。この門で95年のサクラチートセオーの58.5キロを上回る59.5キロに決定した。この門で95年のマヤノトップガンより1キロ下であるが、同じ天皇賞秋で2着となつたジェニユインよりは2キロ上と

なる。日本馬のトップは、天皇賞・秋を制したバブルガムフェロー。同競走にはマヤノトップガン、サクラローレル、マーベラスサンデーといった古馬のトップグル

ープが出走しており、これらの馬をまとめて負かしている点は高く評価される。また、95年秋の天皇賞に比べメンバーワークを上回る59.5キロに決定した。この門で95年のサクラチートセオーの58.5キロを上回る59.5キロに決定した。この門で95年のマヤノトップガンより1キロ下であるが、同じ天皇賞秋で2着となつたジェニユインよりは2キロ上と

なる。日本馬のトップは、天皇賞・秋を制したバブルガムフェロー。同競走にはマヤノトップガン、サクラローレル、マーベラスサンデーといった古馬のトップグループが出走しており、これらの馬をまとめて負かしている点は高く評価される。

また、95年秋の天皇賞に比べメンバーワークを上回る59.5キロに決定した。この門で95年のマヤノトップガンより1キロ下であるが、同じ天皇賞秋で2着となつたジェニユインよりは2キロ上と

なる。日本馬のトップは、天皇賞・秋を制したバブルガムフェロー。同競走にはマヤノトップガン、サクラローレル、マーベラスサンデーといった古馬のトップグループが出走しており、これらの馬をまとめて負かしている点は高く評価される。

また、95年秋の天皇賞に比べメンバーワークを上回る59.5キロに決定した。この門で95年のマヤノトップガンより1キロ下であるが、同じ天皇賞秋で2着となつたジェニユインよりは2キロ上と

なる。日本馬のトップは、天皇賞・秋を制したバブルガムフェロー。同競走にはマヤノトップガン、サクラローレル、マーベラスサンデーといった古馬のトップグループが出走しており、これらの馬をまとめて負かしている点は高く評価される。

また、95年秋の天皇賞に比べメンバーワークを上回る59.5キロに決定した。この門で95年のマヤノトップガンより1キロ下であるが、同じ天皇賞秋で2着となつたジェニユインよりは2キロ上と

1996 JRA CLASSIFICATIONS



朝日杯3歳S マイネルマックス

K. Yamamoto

●1996年JRAクラシフィケーション(3歳)

キロ	馬名(生産国)	性	血統(父母)
54.5	マイネルマックス	牡	[ブライアンズスタイル] [サカナスコット]
54.0	④メジロドーベル	牝	[メジロビューティー] [メジロヒューリック]
53.5	④エアガツ	牡	[シーウォーフライド]
	④オーブンゲンテマ(米)	牡	[Seeking the Gold] [All About Style]
53.0	ゴッドスピード	牡	[ブライアンズスタイル] [ブレイティ・シルバー]
	ヒタカラブライアン	牡	[ブライアンズスタイル] [ヒタカラブライアン]
	④メジロブライ特	牡	[メジロブライアン] [ヒタカラブライ特]
52.5	④シーキングザパール(米)	牝	[Seeking the Gold] [Woodman Gray Tab]
	④スピードワールド(米)	牡	[ブライアンズスタイル] [スピードワールド]
	セイリューオー	牡	[ブライアンズスタイル] [セイリューオー]
	④ランニングゲイル	牡	[ランニングゲイル] [ミルクシス]
52.0	シーズブリンセス	牝	[カーネギー・サンデー] [シーズブリンセス]
51.5	④バーソナリティワン	牡	[エクスランマリー] [バーソナリティワン]
	④フレーフテンダー(米)	牡	[ラリード]
51.0	④クリスザブレイヴ	牡	[ノーナーステート] [クリスザブレイヴ]
	④スバードレス(米)	牝	[Decorated Image] [スバードレス]
	④ダイタクヤマト	牡	[ダクターヘリオス] [ダイタクヤマト]
	ダイワジョジョー	牝	[ラジオ・ジョー] [ダイワジョジョー]
	④タストワール(米)	牡	[Storm Cat] [タストワール]
	タヤスリアリティー	牡	[リニア・タヤスリ] [タヤスリアリティー]
	ティエムトップダン	牡	[ジーンズブリーフ] [ティエムトップダン]
	④ヒシナイル(米)	牝	[A. Finny] [ヒシナイル]
	④ペイストリーチェフ(米)	牡	[Katie's Crown] [ペイストリーチェフ]
50.5	④アサカホマレ(米)	牡	[Summer Squall] [アサカホマレ]
	エインアンアーバン	牝	[ショット・ローリー] [エインアンアーバン]
	④シンコウスブレンダ(米)	牡	[Daylur Over Your Shoulder] [シンコウスブレンダ]
	スターマイサドル	牡	[アイドル・マリス] [スターマイサドル]
	スルーオグリーン	牡	[Seattle Slew] [スルーオグリーン]
	④ダイワアンシェラ(米)	牝	[Crafty Proctor] [Mitsubishi Vision]
	トキオエクセント	牡	[ゴールデン・エクセント] [トキオエクセント]
50.0	④キタサンブー	牡	[サクランボクトー] [キタサンブー]
	④グリーンキングダム(愛)	牡	[Fairy King] [グリーン・キングダム]
	④スプリングダイアナ	牝	[メリーナイス] [スプリングダイアナ]
	セフェティオーシャン	牡	[ブルーライズム] [セフェティオーシャン]
	ダイイチシガー	牝	[トニー・ビッグビッグ] [ダイイチシガー]
	④ダイワウエスト(米)	牡	[Gordon Wain] [ダイワウエスト]
	ティエムキングオー	牡	[キンダッシュ・モリック] [ティエムキングオー]
	ピクトートショウ	牝	[シーライド・トウショウ] [ピクトートショウ]
	ポートブライアンス	牡	[ブライアンズスタイル] [ポートブライアンス]
	④マコトライテン	牡	[ショーン・トロリエ] [マコトライテン]
	④マチカネエデン(米)	牡	[Carson City Tiffani Lu] [マチカネエデン]
	④ヤンマジャパン(米)	牡	[Big Niner Big Dreams] [ヤンマジャパン]
	リュバンドール	牝	[トニー・ビッグブル] [リュバンドール]

以上43頭

サイナコンコルドは3着であったことから、ダンスインザダークが58・5キロ、ファイコンコルドは58キロとなつた。以下ではNHKマイルCを勝ったタイキオーチュン。ジャパンCで6着に入つたことからインターナショナルクラシフィケーションで119ポンドが与えられているが、JRAクラシフィケーションでは6着以下だと対象外となる。よつて短距離部門の評価だけということで57キロとなつた。このことはジャパンC7着のヒシナタリーについても同様である。

オーフス馬エアグルーヴは95年のダンスパートナーと同評価の56キロ。皇月賞馬インサンデーも56キロが与えられた。その他の馬については別表を参照していただきたい。

3歳

マイネルマックスに54・5キロも例年より低い

最近の傾向として、3歳馬は使い出しが全体に遅くなっているが、96年はこの傾向が顕著にみられた。

夏の早い時期には仕上がりの早い抽せん馬の活躍が目立ち、また秋以降は95年同様外国産馬の攻勢も目についた。そのような中で、夏にデビューした馬で勝ち鞍を重ねていった馬がシーズン終了までがんばつたのも96年の特徴といえよう。

その最もたる例がマイネルマックスだ。同馬は函館で新馬勝ちしたあと、函館3歳S、京成杯3歳S、朝日杯3歳Sの重賞3連勝を達成し5戦4勝。文句なしの成績といえる。

しかしながら、函館3歳S、京成杯3

歳Sでの相手関係、また朝日杯のレース自体が馬場状態や前半のペースを考慮しても、上がりに39秒台を要し、勝ちタイ

ムも翌週のひいらぎ賞(1勝クラス)よりも翌週のひいらぎ賞(1勝クラス)よりも劣ったことなどで、3歳の頂点のレースとしてはやや物足りないことから、マイ

ネルマックスの評価は54・5キロとなっ

た。牡馬の2番手は朝日杯3歳S2着の

オープニングテーマ、ホープフルSを勝

ち、朝日杯3歳Sで3着に入ったエアガ

ップの2頭で53・5キロ。次いで、小倉3歳Sと府中3歳Sを制したゴッドスピ

ード、もみじSなど2戦2勝のヒダカブ

ライアン、ラジオたんぱ杯3歳Sの勝ち

馬メジロブライ特の3頭で53キロ。スピ

ードワールドは、500万条件(ひいらぎ

賞)を勝つただけの馬としては異例の52・5キロが与えられた。

一方、牝馬は阪神3歳牝馬Sなど5戦4勝のメジロドーベルがトップで54キロ。これは95年のビワハイジと同じ評価となる。2番手はシーキングザパール。阪神3歳牝馬Sは4着に敗れたものの、ディ

リーカー3歳Sでメジロブライ特らの牡馬

をレコードで一蹴した実績から52・5キ

ロとなつた。

その他の馬については別表を参照していただきたい。外国産馬の活躍は例年通りだが、メジロドーベル、エアガツツ、メジロブライ特など、新種牡馬メジロラ

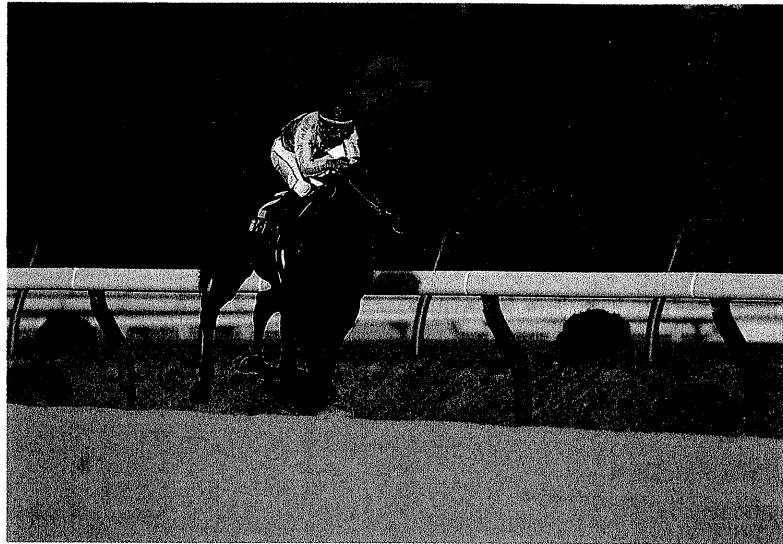
イアンの産駒の活躍が目立つた年でもあ

馬の医学書

馬の医学書

第1章 馬を知る
第2章 馬体の構造と機能
第3章 飼養管理
第4章 病気

製作・発売 株チクサン出版社
住所 豊島区池袋2-14-4 池袋西口スカイビル
電話 03-3590-9455



南部杯 ホクトベガ

H. Watanabe

ダート

ホクトベガに断然の評価で57キロ

94年から新設されたダート部門は例年

向となる。

通りに距離区分を設けないで評価し、4歳、古馬も分けないで同一表とした。97年からフェブラリーSがGIに昇格すると同時に、地方も含めた全日本のダートの競走体系が確立される見込みであり、今後はダート部門もそれにそって距離区分などをを行い本格的なものとしていく方

96年のダート部門のトップはホクトベガで文句のないところだ。フェブラリースをはじめ、地方競馬の帝王賞など、8戦8勝の成績は95年のライブリマウント以上といえるもので、牝馬のアローワンスを考慮するとライブリマウントを大幅に上回る57キロの評価となつた。

2番手以下は混戦だが、東京大賞典、名古屋大賞典、シーサイドSを制したキヨウトシチーが55・5キロ、ブリーダーズ・ゴールドCを勝ったマイショウアムールとダービー・グランプリの勝ち馬イシノサンデーの2頭が55キロとなつた。イシノサンデーについては55・5キロの差もあつたが、クラシックである皐月賞での評価より1キロ下が妥当といふことで落ち着いた。

●1996年JRAクラシフィケーション(4歳以上・ダート)

キロ	馬名(生産国)	性齢	血統(父母)
57.0	ホクトベガ	牝7	[ナバホニー] [ラムノアルコン]
55.5	⑩キヨウトシチー	牡6	[サウカーボーイ] [サウンドショット]
55.0	イシノサンデー	牡4	[ジンボリ] [エイジアンス]
55.0	マイショウアムール	牡6	[ブリッジセスター] [リーディング]
54.5	アドマイヤボサツ	牡7	[リーディング]
54.0	⑨ストーンステッパー(米)	牡4	[Crafty Prospector] [Cassandra]
	ナムラコクオー	牡6	[オーバーハーフ] [アーリアス]
	⑧バトルライン(米)	牡4	[Oxygen] [Thunder]
	ピッグショウリ	牡6	[ノーザンデーブラスト] [クラフトワイフ]
53.5	キソジゴールド	牡8	[クラフトワイフ]
52.5	⑩ホウエイコスマス	牡6	[ダブチコスモス] [オーカンサーキャシー]
	メジロモズ	牡7	[モジロモズ] [モジロデューン]
52.0	⑩アイオーユー	牝7	[ヤマサンスキー] [クラッシュ]
	⑩スキノガイセンモン(米)	牡6	[Grand Assembly] [CEst Moi Meme]
	トヨコシタートル(米)	牡4	[Deputy Minister] [City Dance]
51.5	シンコウウインディ	牡4	[ヨコスコマスター]
	レザームーン	牡5	[ノーザンデーブラスト]
51.0	デセウスフリーゼ	牡5	[クラフトワイフ]
50.5	⑩グリーンサンダー	牡6	[クラフトワイフ]
	トキオカラフティー(米)	牝4	[Crafty Prospector] [Lady Speedwell]
50.0	⑩オースミレバード	牡6	[アーバンシャイダー] [アーバンショーファー]
	グレイトチャーマー	牡6	[Mogambo] [ブロッックスペック]
	⑩タイキハイソン(米)	駆6	[Caratoga] [Secret]
	チアズサイレンス	牡4	[ザーブーン] [サイレンス]
	⑩デューグランプリ	牡6	[クラフトワイフ]
	マルカイッキュウ	牡6	[ブレイブエストローマン]
以上26頭			

その他の馬については別表を参照していただきたい。ライブリマウントは川崎記念の3着が最高なので対象外となつた。今回、リストアップした頭数は4歳、古馬あわせると、94年の21頭、95年の15頭を上回る26頭となつた。これはダート・路線の体系が整ってきた現れといえる。